

# 北海道手をつなぐ育成会 げっぼう

## 第65回北見大会実行委員会結成を契機に 「障がい者医療の支援充実」を関係機関に要請!

昨年10月5日、第65回全道大会北見大会の第1回実行委員会が開催され、本格的な準備活動がスタートしました。市内の多くの障がい者団体も実行委員会に名を連ね、快く支援を約束してくれました。大会の成功へ向け、感謝の念で一杯です。

同時に、こうした機会を生かし、大会の準備だけではなく、改めて地域にある様々な課題にも目を向けながら、一緒に解決をめざすことができなにか、関係者で相談し合い、次のような活動を展開することになりました。

2か月後の12月、北見市中心身障害者(児)団体連合会をはじめ、幅広い方々に呼び掛け、要望団体を結成。26日には、障がい児者に対する医療的支援の充実を求め、北見赤十字病院に次のような要望書を提出しました。

- ①「発達障害」専門医師の確保
- ②妊婦や高齢者等も利用できる「おもいやり駐車スペース」の拡充
- ③重度心身障害児(者)の入院時における個室利用の負担軽減

特に切実さを増す、専門医の確保については次のように訴えました。

「現在、北海道は、発達障害に関する支援地域を道内4ヶ所のエリアに分けており、オホーツク圏域の医療拠点は、十勝に位置づけられていきます。しかし、それでは、保護者が相談、診断、療育等を望んでも、北見からでさえ、片道150キロという遠距離なのです。また、現状では予約してから1年もの待機が求められます。本人はもとより、家族は大きな不安と、辛い思いで待たなければなりません。ぜひ、オホーツクの中核的医療機関である北見赤十字病院に専門医師の配置、医療体制の確保をお願いします」と。赤十字病院の、林事務部長さんからは、「ご意見を受け止め、検討させていただきます」と応じてもらいました。



藤田振興局長へ提出

その後、年が開けた1月24日、同内容をオホーツク総合振興局にも提出。医療機関のみならず、道としての支援もお願いし、「皆さんの要望をできる

だけ早く実現できるように努力します」との回答を得ました。

私達は、ここ北見市が全道大会の会場

となることに大きな責任と、誇りを感じています。同時に、この機会に障がい児者の置かれている困難な状況を少しでも前に進めたいと思います。大会スローガンは「こころをつなげよう!」ここオホーツクから」としました。今、人と人が繋がることほど大切なことはないと思います。全道から様々な願い、思いを持ち寄り、交流し、学び合える大会をめざします。皆様のお越しを心からお待ちしています。



北見大会実行委員会  
事務局 浦西孝浩

- 《要望団体》
- \*北見市中心身障害者(児)団体連合会
  - \*北見心身障害者福祉協会
  - \*北見市手をつなぐ育成会
  - \*北見知己言葉を育てる親の会
  - \*北見肢体不自由者父母の会
  - \*北見ろうあ福祉協会
  - \*北見視力障害福祉協会
  - \*北見市リハビリ友の会
  - \*北見精神障害者連絡会
  - \*北海道自閉症協会オホーツク分会
  - \*オホーツク重症心身障害児(者)を守る会

## イランカラブテ「カフェリムセ」

共生の森ウポポイ 4月24日OPEN

□実はみんなが反対！

今から6年前、大型連休を目前に控えた2014年4月下旬、白老町の「アイヌ民族博物館」に「カフェリムセ」は誕生しました。

博物館からの委託事業として、敷地内で唯一の飲食店が、社会福祉法人ホープの「フロンティア」に任されたのです。しかし、お話をいただいていたからオープンまで与えられた時間は1ヶ月。短過ぎる準備期間と、法人施設を離れての委託業務という内容に当時は、多くの職員が反対したそうです。

『またとないチャンスだ！』と捉える佐藤施設長と、急遽配属された職員が手探り状態で準備を進めました。全員が飲食店の運営には全くの素人。アイヌ料理を提供するという条件や、利用者さん達にはどのような仕事を…。あれがない、これが足りない…。多くの紆余曲折を経ながら「カフェリムセ」は開店。それは結局、博物館のスタッフや業者さんはもちろん、印刷、食品、事務、配達と、法人みんなの総力を挙げての協力で成し遂げられたのでした。

□施設外就労で成長

さて、この「カフェリムセ」で働くことは施設外就労です。利用者、職員ともに施設の中で働いていた時よりも責任が重くなります。初対面の相手に、明るく自然体に振舞うこと

は簡単ではありません。緊張で不自然な笑顔や、大仰なりアクシオン、反対に無愛想になってしまうこともあります。特に観光地でのお客様は、旅行の最中でもあり、私たち（障害者とその支援者）に対して特別な配慮や意識を持つことは少なく

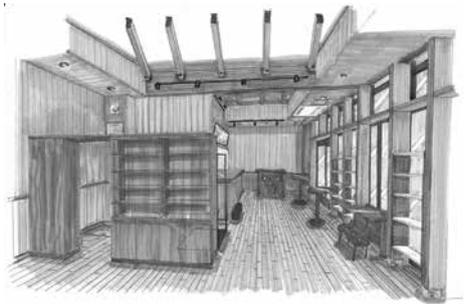
なくなります。私達の目標を基本的な社会のルールの定着と、相手を思いやる気持ちに置き、みんなで繰り返し、練習を重ねました。

「カフェリムセ」は2018年3月まで約4年間営業しました。その中で様々な課題や挑戦があり、得られたものも、届かなかったものもあります。しかし、ここで働いてきた利用者が外との関わりを意識し、興味を持ち、わずかな一歩かもしれないが、前に出ることができるようになりました。新しい力を獲得できたのです。

□新たな挑戦

いよいよ今月、2020年4月、また新たな目標を持って、今度は「民族共生象徴空間ウポポイ」の敷地内、入り口からエントランス棟に向かう途中の屋外広場の一角で「カフェリムセ」が復活、開店します。皆さん、ぜひ、遊びに来て下さいね！

カフェリムセ 店長 田湯美那子



## 6団体で要望束ね、道教委へ

「新型コロナウイルス感染症拡大に対応した臨時休校措置等に関する緊急要請書」提出

3月4日、全育連、久保会長より、萩生田文科大臣宛てに「新型コロナウイルス感染症への対応に関する緊急要請書」が提出されました。

道育成会も、関係団体と協議を開始し、6日、道教委へ「要請書」を提出。対応いただいた谷垣課長さんは「今後とも丁寧に対応していきたい」と検討を約束してくれました。要望の内容は、関係者の感染拡大防止への努力に感謝した上で、次の通りです。（概要）



①突然の休校指示で、親も、子も、大きな不安や、様々な困難をきたしている。各学校、教職員には保護者や子ども達に対し、丁寧な対応をお願いしたい。

②長期にわたる休校措置により、各家庭では、困難を極めている。デイサービス、学校等、子ども達の居場所の確保をお願いしたい。

③卒業式が中止されている。一律の対応ではなく、各学校、地域の実情、保護者の声を踏まえた対応をお願いしたい。

④マスク、消毒液等の衛生用品の確保、学校への配布を。また、使用にあたっては、障がい特性やアレルギー等に十分な配慮をお願いしたい。

# 第65回北海道手をつなぐ育成会全道大会北見大会 概要

## 1. 大会テーマ

- (1) 育成会大会テーマ：『みとめ愛、ささえ愛、ひろがる未来』  
 (2) 本人大会テーマ：『オホーツクの仲間たちと地域で家族と共に助け合う未来をつくろう』（原案）

## 2. 大会スローガン

- (1) 育成会大会スローガン：『ここをつなげよう！ここオホーツクから』  
 (2) 本人大会スローガン：  
 ① 『私たちのことを決めるときはかならず私たちの考えを取り入れること！  
 そうだね～』（原案）  
 ② 『北の大地にみんなであつまり交流を深めよう』（原案）

## 3. 主催

北海道手をつなぐ育成会、北見市手をつなぐ育成会、オホーツク地区手をつなぐ育成会連絡協議会

## 4. 開催日時

令和2年10月17日(土) (15:00～) 役員打合せ・(18:30～) 懇親会  
 令和2年10月18日(日) (9:00～) 受付 (9:30～15:30) 分科会・記念講演・式典・その他

## 5. 会場

- (1) 役員打合せ・懇親会 (本人交流会 合同)：おんね湯温泉「大江本家」  
 (2) 大会 (本人大会含む)：オホーツク社会福祉専門学校・北見市民会館

## 6. 参加予定人員：約600名

## 7. 大会プログラム (予定)

10月17日 (土曜日)		10月18日 (日曜日)		
育成会	本人	育成会大会・本人大会 合同		
		(9:00～) 【受付開始】 (9:30～12:00) 【分科会】	ア ト ラ ク シ ョ ン	お も い で か ん じ ョ ン
		(13:00～14:30) 【記念講演】 高橋 義男 氏 (とまこまい脳神経外科副院長)		
		(14:30～) 【全体会 (中央情勢報告)】 【大会式典】 【分科会報告・大会宣言 (育成会・本人)】 次期開催地 (岩見沢育成会) あいさつ		
(15:00～) 分科会打合せ	(15:00～) 分科会打合せ 決議文検討	(～15:30) 閉会		
(18:30～20:30) 【育成会懇親会 本人交流会】 (合同)				



8. 記念講演 10月18日(日) : 13:00~14:30 (北見市民会館・大ホール \*市民公開)

講演題 『未定』

講師 高橋 義男 氏 (医師・とまこまい脳神経外科小児脳神経外科部長 同副院長)

\*ドキュメンタリー漫画「義男の空」のモデル

9. 分科会テーマ (10月18日・日曜日) 担当

育成会大会分科会テーマ	本人大会分科会テーマ (担当する本人会) *原案です
A分科会 発達・教育	第1分科会 災害・情報・移動支援含む(トゥモローくしろ・かたるべの輪)
B分科会 就労・日中活動	第2分科会 仕事 (旭川働く仲間の会・陽だまり本人部会)
C分科会 自立・暮らし	第3分科会 法律、差別 (札幌みんなの会・オホーツク地区本人会)
D分科会 育成会活動	第4分科会 何でも語ろう (わかば会・たるまえ会)
	全体会 分科会等の交流 (函館いかす会)

10. 本人大会・特別企画：『チャレンジド』 \*一部『アトラクション』と合同  
 ・18日 : 9:30~15:15 チャレンジド 13:00~15:15 アトラクション  
 15:15~ チャレンジド・アトラクション披露 会場：北見市民会館

11. 育成会懇親会・本人交流会 (合同)  
 10月17日 (土曜日) : 18:30~20:30 おんね湯温泉「大江本家」

12. 展示・販売 10月18日 (日曜日) 北見市民会館 大会実行委員会/他

13. 参加費等

(1)参加費 (弁当代含む) : 家族・支援者 : 4,000円/本人 : 3,000円

(2)思い出観光 参加費 : 3,500円 (\*昼食付)

(予定コース : きたみ菊祭り⇒たまコロ(コロック)試食⇒十字ヶ丘農園(ぶどう狩り))

(3)チャレンジド 参加費 : 3,000円 (材料費、弁当代含む)

(予定内容 : 音楽ワークショップ・妖精(ハンド)クリームづくり体験・アイスクリーム)

(4)懇親・交流会費 : 6,600円

(5)18日弁当のみ : 1,000円 (お茶付き)

14. 申込

(1)参加申込先、期間、方法 ~未定~



《大会実行委員会事務局：北見市手をつなぐ育成会》 担当：浦西孝浩・久保田紀和子

〒090-0065 北見市 寿町3丁目4-1 北見市総合福祉会館内

TEL 0157-61-8181(内線32) FAX 0157-22-1018

## 【質問に答えて…】

### 障害者手帳のカード化について

《北海道保健福祉部福祉局

障がい者保健福祉課》

身体障害者手帳と精神障害者保健福祉手帳は、「手帳交付対象者が希望する場合は、カード形式での交付が可能」である旨、平成31年3月29日付けで国から通知が発出され、カード形式の手帳を導入するかどうかは、各地方自治体に委ねられたところです。

道としては、本通知を受けて、「身体障害者手帳」、「精神障害者保健福祉手帳」に「療育手帳」を加えた3つの障害者手帳について、カード形式の導入を検討しております。

カード形式の手帳は、小型で持ち運びやすいというメリットがある一方、スペースが限られ、紙の手帳のように割引の証明印を押印したり、判定の記録を記載しようとする、スペースが足りなくなるほか、システム改修など機器の準備に多額の経費を要するなど、課題が多く、関係機関とも協議の上、慎重に判断する必要があります。

については、関係団体の皆様のご意見も伺いながら、今後検討を進めてまいりますので、趣旨をご理解くださるよう、お願いいたします。

なお、カード形式の手帳を導入する場合は、混

障害者手帳

乱が生じないよう、事前にご案内をさせていただきます。

道育成会の事務所には、日頃より様々なお電話をいただきます。この度は「療育手等のカード化」に係る、北海道の進捗状況について、お問合せがありました。さっそく道の担当部に問い合わせ、前述のような回答を得ましたので、ご紹介します。

担当者の丁寧な説明に感謝すると同時に、手帳のカード化については、育成会、特に本人大会の決議等（HPにアップ中）で、長年にわたり関係機関に要望をしてきた経緯があります。

国の通知がなされ、作成が、自治体に委ねられた現在、一日も早い実現を心から願っています。

### スポーツ指導者の皆さん

## 海外でスキルアップを！

北海道では今後、一層のグローバル化が進む本道の将来を見据え、未来を担う若者達が、夢に向かい、個性と多様な能力を最大限伸ばすことができるよう、「ほっかいどう未来チャレンジ基金」を活用し、様々な分野での挑戦を応援しています。

道が実施する「北海道未来人材応援事業」のスポーツコースは、オリンピック・パラリンピック大会など世界の舞台で活躍できる道内選手を輩出するため、世界を見据え、高度な知識を持つ「指導者」としての活躍を目指す方

が対象となります。

対象となる研修は、競技水準の向上に関する具体的な方法等についての海外研修や海外のスポーツ系大学等への留学、海外の競技団体やクラブチームにおけるOJT研修です。帰国後は海外で得た知識・技能や経験を活かし、本道に貢献する意欲を持つ若者を求めています。

令和2年4月1日現在の年齢が18歳以上39歳以下の方で、スポーツ分野で一定の活動歴があり、当該分野に係る団体等の推薦があることが要件となります。

実態に応じて、海外での滞在費、往復渡航費、研修費などが支給されます。

申請書等の書類の提出期間は、令和2年4月1日から4月24日までです。詳細については、道の担当部局までお問い合わせください。

○北海道総合政策部政策局総合教育推進室

☎ 011-206-7380

FAX 011-232-6313

E-mail mirai.jinzai@pref.hokkaido.lg.jp

## 今後の予定

4月27日(月) 令和2年度第1回理事会  
5月22日(金) 道育成会定時総会

道サポート協会定期総会



# 知的障がい児者・自閉症児者の 生サポは 家族の安心を支えます

- 日常生活に関する相談支援
  - 就労に関する相談支援
  - 権利擁護に関する相談支援
- の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、  
知的障がい児者、自閉症児者のための  
病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

生活サポート総合補償制度は…  
全国で約140,000人のみなさまにご利用いただいている補償制度です。

AIG損保の普通傷害保険

## 生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、  
職業従事事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者

株式会社 ジェイアイシー 北海道支店

〒060-0051 札幌市中央区南1条東2丁目8-2  
SRビル4F

TEL: 011-221-7009 FAX: 011-221-1704

受付時間: 午前9時～午後5時

(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社

AIG損害保険株式会社

https://www.aig.co.jp/sonpo

札幌支店

〒060-0003 札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル17F

TEL: 011-204-7510

受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

主な補償内容

病気やケガで入院したとき  
入院給付金

賠償責任を負ったとき  
個人賠償責任補償金

ケガをしたとき  
死亡・後遺障害・入院・通院・手術／各保険金  
(地震・噴火・津波によるケガも対象)

虐待・逮捕・勾留に対応するとき  
弁護士費用等補償  
※プランによって補償します

病気で死亡したとき  
疾病葬祭費用保険金

就労中に他人にケガをさせたり  
物を壊してしまったとき  
職業従事事故対応費用補償  
※プランによって補償します

※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

ご入会のお問合せはこちら

北海道知的障害児者生活サポート協会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 4階  
北海道手をつなぐ育成会内

TEL: 011-251-0855 FAX: 011-251-0804

受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

2020年1月現在の内容です。(D-004359 2021-03)

知的障がい・発達障がい  
ダウン症・てんかんの  
ある方のための保険

ぜんちの  
あんしん保険  
東京海上日動の  
個人賠償責任補償付  
少額短期健康総合保険(無告知型) 2016年創設

ぜんちの  
こども傷害保険  
東京海上日動の  
個人賠償責任補償付  
権利擁護補償付傷害保険(2016年創設)

特別支援教育を  
必要とされている方  
のための保険

病気やケガでの  
入院



最高日額1万円

虐待・差別・逮捕に  
対応



弁護士費用補償

誤って物を壊してしまう…



個人賠償  
責任補償  
最高5億円

※(総合生活保険(個人賠償責任補償))  
引受保険会社: 東京海上日動火災保険株式会社

日常生活でケガを  
することが多い…



入院・通院を日額保障

トラブルに巻き込まれた際、  
誰も助けてくれない…



弁護士がサポート

当事者同士での  
解決が難しい…



示談交渉サービス付き

ネット申込・年払・月払OK | クレジットカード払OK ※ネット申込のみ

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

詳しい資料のご請求・お問合せは下記までお気軽にどうぞ

<代理店>

有限会社オフィスブレイン

〒060-0032

札幌市中央区北二条東3丁目2番

札幌セントラルビル3F

TEL: 011-207-2522 FAX: 011-207-2523

ぜんち共済株式会社

ZENCHI 関東財務局長(少額短期保険)第14号  
〒101-0032 東京都千代田区岩本町三丁目5番8号岩本町シティプラザビル5F

コールセンター ☎ 0120-322-150

ぜんち共済 検索 http://www.z-kyosai.com/

[2017年12月作成 17-T08668]



『どんな障がいがあっても、地域で普通に暮らしたい』

障がい者の願いを実現することが事業所協議会の  
目的です。

私たちは、『経営』と『志』の統一を目指しています。

体力のある事業所も体力のない事業所も助け合います。

あなたの事業所の入会を待っています。

北海道手をつなぐ育成会  
通所事業所連絡協議会

〒060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7(4F)

電話(011)251-0855/FAX(011)251-0804

E-mail: doikusei@air.ocn.ne.jp

★会員事業所紹介★

NPO法人函館手をつなぐ親の会  
軽食喫茶たんぽぽ

〒040-0063 函館市若松町33-6 (函館市総合福祉センター内1階)

電話(0138)23-9566 / FAX(0138)23-9566

E-mail: tanpopo7@bz03.plala.or.jp

★就労継続支援B型事業所

☆定員…定員20人

★主な作業

☆軽食喫茶たんぽぽの運営

- ・厨房補助
- ・ホールの接客
- ・館内配達
- ・他施設の授産品販売



ホールの様子